



めざす生徒像 互いに認め合い、自分と人を大切にする生徒
自立・感謝・協力・挑戦

自分や周りを大切に～いのちの授業より～

10月4日(月)、中谷奈央子さんを講師にお招きして、「いのちの授業」を行いました。そのときの皆さんの振り返りです。



- ・今日の授業を聞いて、もっと周りの人のことも自分のことも大切にしようと思った。自分と相手は家族だったとしても、仲が良い友達だったとしても全く同じ考え方をするわけではないんだということがわかった。だから、相手のことをしっかり考えて発言したり、行動したりすることが大切なんだと思った。今は学校でたくさんの人とかかわっているから、自分にあった人とかかわり方を見つけていきたいなと思った。
- ・気持ちはイライラなどは悪い気持ちだと思っていたけど、思うことは悪くないと聞いて安心した。自分は「いやだ」や「無理」は言いづらくてあまり言わないようにしていたけれど、お互いを知るために言うべきだと知り、しっかり言おうと思った。人間には透明なバリアがあると知り、自分も知らないうちに誰かのバリアを壊してしまうものだから、確認や発言には、もっと気を付けたいなと思った。人間は一人一人個性があり、みんな大切なので、相手をしっかり受け入れようと思った。
- ・とても分かりやすい授業だった。同性を好きになることは変なことと思っていたが、今日の話を聞いてちっとも変じゃないことが分かって安心できた。思春期にはいろんな感情が出てくるとも分かった。
- ・下ネタを大きな声で言ったり、くっついたりしている人がいるけど、それが嫌な気持ちになる人がいたりすることが分かったので、そんなことはしないように生活していきたいと思った。
- ・「No Go Tell」を初めて知った。特に仲の良い人にNoとは言いつらいと思ったことがたくさんあったので、No=嫌いではないことが分かってすごくほっとした。これからは自分と周りの気持ちをもっと大切にしようと思う。心や気持ちだけでなく、体も人もそれぞれ違うということが改めてわかったので、もともとコンプレックスだったところも少し和らいだ。
- ・今まで性的なこと、体のこと、心のことなど少し心配することがあった。この授業を聞いて、そんなことは気にする必要は全くなく、心配することが当たり前だと思った。人は声や体に出さないと感情が分からない。もしかすると今まで勝手に人が持っている境界線を破壊していたかもしれない。そういうことも踏まえて、どうすれば未来がHAPPYになるか、考えていく。
- ・最初に自分を大切にし、自分を守ると言っていた。最近自分を大切にできていないなと今回の授業で感じた。少し友達のいけないノリにのってしまうこともあった。自分を振り返られる時間ができてよかったです。
- ・つい最近にいやだということと言えなくてとてももやもやしていたことがあったので、今回自分の心も相手の心も思いやるということを学んだので、今度からはしっかり嫌なことは嫌と伝えようと思った。そして、性のことにはいろいろな個性があるし、「男だから」「女だから」と決めるのではなく、自分の好きな自分の個性に自信を持ちたいと思う。

・自分には関係ないし、性のこととか詳しく関心を持たなくてもいいやてって思っている人が今日の話聞いて関心をもって人と命を大切にしていけたらいいなと思う。

・自分に自信がなくても大丈夫なんだとちゃんとわかった。今まで自分は相手のプライベートなところまで聞いていたので、これからはちゃんと判断して聞こうと思った。相手に合意もなくやっていたこともあったので、合意をちゃんと取りたい。

・今でも十分自分のことをわかっていると思っていたけど、今日からもっと自分について知ろうと思った。自分の言動に責任を持とうと思った。自分は、知り合いの前では我慢するからこれからは嫌だったらことわったりしようと思った。

・自分の心と体のことは、あまり考えたことがなかったから、初めて聞くこともあってびっくりした。心と体は本当に人それぞれということを詳しく知りました。自分が慣れている人だと気が緩んで強い言葉になったりすることもあるから、今日話を聞いて傷つけたことがたくさんあったなと思った。「3S知る、尊重する、相談する」を学びました。今まで逃げることは結構ダサいことだと勘違いしていた。性のことも正しく知れました。今日この話を聞いてよかったと思う。

・周りの大人にイライラしたり、気持ちが左右したりしたことが最近あり、説明の中にあった思春期に表れる点がいくつもあり、自分だけかとも思っていたことがみんなにもあると知って少し軽い気持ちになった。自分で悩んだりして自分の中で閉じ込めるのではなく、周りの人たちに相談することもありなんだと知った。もし悩みを他の人に相談できなかったら「No Go Tell」を思いだして気持ちを整理し、楽な環境で生活していこうと思った。

・改めて命の大切さを知ることができた。正直自分に自信はないし、自分の心や体もどちらかというと好きではない。でも、授業を聞く前よりは自分に自信を持てるようになったし、自分の体も少しは受け入れようと思えるようになった。3Sという言葉も初めて聞いた。単純なことだけど、なかなか難しいことだと思った。自分の感情に正直になって、いやなことは素直に嫌だと断れる人になりたいと思った。

・思春期では性への関心が高くなったり、気持ちが不安定になりやすかったり、自分の性に関する心配などが多くなったりすることが分かった。一人一人の成長の速度や自分を守るためのバリアの大きさも違う。自分は相談することが大切だと思う。相手の気持ちをしっかりと考え行動することを心がけようと思う。

・自分は本当に自分自身に自信がなくて先生の話聞くまでネガティブになっていたけど、自分の体は、自分の心は、あなたのものって言葉がとても心にささった。今も自分のことが大嫌いだし、自信はないけど、中谷先生のお話でつらさが軽減したし、ちょっとだけ自信がもてるようになった。

・今まで自分はこういう授業に対して苦手意識があり、あまり知ろうと思ったことはなかったけど、今回の授業で知ることが、恥ずかしいしいことではなくて自分を守るために必要なことだと初めて思うことができた。正しい情報を知ることが大切だと思う。「セクハラ」の意味とか今まで誤解して知った気になっていたものも多くあった。コンプレックスは、自分だけでないと思って安心できた。

・「No Go Tell」を知れてとてもよかった。先生が言っていたように、友達とかには「いや」って言いにくかったり逃げにくかったりするけど、「いや」って言ってい、逃げていいって言ってもらったから気持ちが楽になった。自分の気持ちを大切に教えてもらったけど、今まで人の気持ちを決めつけたりしたこともあると思うから、これからは気を付けたいと思った。自分を他の人と比べてしまったり、自分を嫌だと思ったことがあったけど、先生が思ってもいい、気持ちに「よい」「わるい」はないと言ってくれたのでうれしかった。3Sを教えてもらったのでこの3つに気を付けてHAPPYに生きられるよう、自分から工夫してやっていこうと思った。

